別記様式(第４条関係)

会議録

会議の名称	令和６年度第１回加東市児童館運営委員会
開催日時	令和６年６月２１日（金） 午後１時３０分から午後２時５０分まで
開催場所	加東市役所　５階　５０１会議室

議長の氏名　（委員長：森田　啓之）

出席及び欠席委員の氏名

【出席委員】５人

森田　啓之 委員長、大畑　賢志 副委員長、田中　あずさ 委員、繁本　梨恵 委員
森田　真加 委員

【欠席委員】０人

説明のため出席した者の職氏名

無し

出席した事務局職員の氏名及びその職名

加東市教育委員会
こども未来部　部長　　田中　孝明
こども教育課　課長　　下岡　正裕
同副課長　長谷川　貴子
同主事　　奥山　諒、本夛　聖
加東市児童館　館長　　大江　みさ子
厚生員　　今中　美代子、菅原　成美、藤尾　純子

○議題、会議結果、会議の経過及び資料名

１　議事

（１）副委員長の選出について（資料①）

（２）令和５年度の児童館事業内容と実績について（資料②、③、④）

（３）令和６年度児童館の事業計画について（資料⑤、⑥）

（４）その他（資料⑦、⑧）

○会議の経過

１　開会

２　議事

（１）副委員長の選出について

大畑賢志委員を副委員長に選出

（２）令和５年度の児童館事業内容と実績について

《事務局から資料②から④に基づき説明》

（委員）

年間にこれだけの事業をされていることに驚くとともに、敬意を表する。保護者同士もコロナ禍以降は、特に繋がりが少なくなっている。身近な所で、親子で一緒に何か作りこむ場所があると、子どもも嬉しいだろうし、保護者もコミュニケーションをとれるので、児童館の事業はとても大切なことである。大変だと思うが、これからも続けていただきたい。

（委員）

４歳から小学校６年生を対象とする体を動かす講座で、やはり幼児と小学生の結果に差が出てしまう。もう少し対象年齢を細かく分けるとか、実力ごとに場所を分ける等していただければ、幼児も参加しやすくなると思う。

（委員）

平成３０年度よりは来館者数が減っているとのことだが、努力して運営をされていると思うので、これからも素敵なイベントを企画していただきたい。

東条鯉こいランドの来館者数が前年度と比較して減少している原因として、園児の来館者数が減っているという意見があった。以前は、園でお昼寝をするので、疲れさせたいという思いから児童館で遊ばせて帰っていたが、最近は園でお昼寝をしていないので、その影響があるのではないかと思う。

（委員）

コロナ禍で減少した来館者数が戻りつつあることがすごいと思う。児童館は、事業が多く、同じ境遇の方が集まる。保護者同士も交流することで、安心することができるし、児童館職員が丁寧に接しているところもあって、来館者数の増加につながってきていると思う。児童館が子どもや保護者の集いの場、憩いの場になっていると感じた。

（委員長）

今後に向けて、先ほどから出ている小学生の参加について課題になってくるかと思う。特に、来年度、社地域の小学校が統合されるので、今まで以上に地域性が非常に大切になってくる。その中でも、福田小学校の児童は社児童館と関わりが深いと思う。この部分を含めて、統合後の運営方法を考えていただきたい。

（３）令和６年度児童館の事業計画について
《事務局から資料⑤から⑥に基づき説明》

（委員）
最近は、子どもも保護者も結果を重視している傾向にあるが、大事なことは頑張っている過程であると思う。様々な活動を実施する中で、親子と関わる児童館職員からも結果ではなく、過程が大事ということを伝えていただきたい。

（委員長）
すごく大事なことだと思いますので、ぜひとも日頃の指導等で実践をお願いしたい。

（委員）
ひろばの事業の説明で、申請がIT化されたという話があり、この後詳しく説明があるかと思うが、これまでは、児童館に行かないと申込ができなかったり、電話での申込は少しハードルが高いところがあったのでとても良い方法だと思う。

（委員）
同じく、スマートフォンで申込ができることが良いと思った。電話での申込はハードルを感じる方がいるので、電話をしなくても参加申込ができる手軽さが利点だと感じた。
また、社地域が小中一貫校になり、これまで見込めていた小学生の利用者が少なくなるという点だが、小学校に出向く読み聞かせがあるということなので、今後も児童館以外の場所での活動も広まると良いと思う。

（４）その他

《事務局から児童館の現状と課題について、資料⑦に基づき説明》

（委員）
小学生、中学生の利用があるとのことですが、利用のマナーは守れているか。

（事務局）
滝野児童館については、対象年齢が違う遊び道具等を使用していたことがあったが、注意をするとマナーを守ってくれた。児童館のルールやマナーをしっかりと伝えていく必要がある。
東条鯉こいランドにおいては、食べながら宿題をすることがあったが、おやつの時間、宿題の時間を決めるよう注意をすると守ってくれた。
児童館は0歳児から18歳までの子どもたちを育てる大切な公共施設であると思う。厳しく注意するだけでなく、決められたルールやマナーをしっかりと伝えていきたい。そして、多くの子どもたちが児童館を利用してくれることを願っている。

（委員長）
小学生、中学生、高校生の来館が増えることは嬉しいことだが、このように課題がある。社会教育としてエチケットマナーを伝えることができたら子どもたちにとっても良いことなので、ぜひお願いしたい。

《事務局からオンライン申請について、資料⑧に基づき説明》

（委員）
小学校で児童館だよりが配られるので、早速活用したい。

（委員長）
フォームについては改善する必要が出てくる場合は、利用者の意見も反映していただきたい。

・その他

（事務局）
昨年度の児童館運営委員会で、講座の録画配信をしてはどうかという意見があり、実際に試行運用で一度行った。調整期間が短く、十分周知ができていなかったが、録画配信を行い、録画データを10名弱希望された。今年度以降も引き続き実施していきたい。

・事務局より次回の児童館運営委員会について連絡

3　閉会

○会議資料

資料①	加東市児童館運営委員会規則
資料②－１	児童館来館者数（平成３０年度～令和５年度）
資料②－２	令和５年度 児童館来館者数（前年度との比較）
資料③	令和５年度　児童館主要事業実績
資料④	令和５年度　アンケート集約内容
資料⑤	令和６年度 児童館運営方針及び主要事業計画
資料⑥	令和６年度 児童館年間行事活動予定表
資料⑦	児童館の現状と課題について
資料⑧	オンライン申請について

令和 6 年 7 月 4 日

委員長 森田啓之